

事業所名

ONE文京後樂園

支援プログラム

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		集団活動や遊びの時間を通じて様々な体験や機会を提供し、好きや興味を増やし、それを強みとして活かせるよう支援を行ってまいります。										
支援方針		運動、製作、プログラミング、SSTの4つの分野から週替わりで集団での療育を提供します。児童指導員、保育士、専門職員（PT, OT, ST、心理士）などによる療育を通じて、5領域向上のために必要な訓練、社会との交流促進、その他必要な支援を行ってまいります。										
営業時間		授業終了後 学校休業日	14 10	時	30 30	分から	18 17	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容												
本人 支 援	健康・生活	★目的：生活習慣の形成、基本的な生活スキルの習得 ☆具体的な支援内容：スケジュール通り行動することや、身の回りの整理、手洗いなどの基本的な生活スキルを習得できるよう支援を行います。障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化し掲示物や指示なども行います。										
	運動・感覚	★目的：運動機能の強化による日常生活能力の向上 ☆具体的な支援内容：運動療育による粗大運動やビジョントレーニング、制作活動による微細運動での支援を行います。個々の発達段階に合わせてレベル設定を行い、療育プログラムを提供いたします。										
	認知・行動	★目的：対象や外部環境の適切な認知と行動の習得 ☆具体的な支援内容：運動療育や制作活動の中で五感を刺激する活動を取り入れ、認知機能の向上や認知過程の発達を支援します。										
	言語コミュニケーション	★目的：言語およびコミュニケーション能力の向上 ☆具体的な支援内容：SST(ソーシャルスキルトレーニング)や遊びでのロールプレイやゲームを通して言語の形成やコミュニケーション能力の向上を図ります。また、他の児童との関わりを持てるように活動は集団で行い、適切な言葉遣いやコミュニケーションも学べるよう、適宜スタッフの言葉かけを行います。必要な場合、絵カードやジェスチャーも取り入れ発達段階に応じた支援を行います。										
	人間関係社会性	★目的：社会性の発達促進、仲間づくりや集団参加の促進 ☆具体的な支援内容：遊びや集団活動の中で他児童とコミュニケーションを取れるような環境を準備しながら適宜スタッフが介入し、適切な人間関係や社会性が身に付くよう支援します。										
家族支援		相談援助やお子様に関する情報共有(きょうだいを含む)を行い、親子関係の安定や家庭生活の充実の一助となるよう努めます。また、送迎サービスを行い、共働き世帯などにも利用をしやすいサービスを提供します。						移行支援		必要に応じて学校訪問や学校の先生との情報共有を行い、関係機関との連携を図ります。		
地域支援・地域連携		地域行事に参加するなど、地域の一員である自覚をもてるように促します。						職員の質の向上		定期的に研修を行い、それぞれの専門性の共有を行います。また、日頃からお子様についての情報交換を密に行い、スタッフ間の連携を図っています。		
主な行事等		季節の移り変わりを感じられるように、各季節に沿ったイベントを開催しています。例として初詣、水遊び、ハロウィン、クリスマスなど。										